

あとがき

編集にあたり様々な学校の記念誌を調べました。立派な装丁で風格を感じさせるものが多く、読みやすさという観点では少々難があるように思いました。開校10年、20年と記念誌を発行しているので、今回は最近10年間に重点を置きました。記事はできるだけ見開きページ内に収め、どのページからでも読めるように配慮しました。

寄稿や座談会など多くの記念誌に掲載されている企画がありません。これはこの記念誌にこれまでの記録としての価値を持たせようとしたからです。ところが実際に編集を始めてみると、恥ずかしいことですが、本校では過去の出来事が様々な分野できちんと記録されていないことが判明してきました。そのために掲載できなかった企画がいくつかあり、乏しい内容になってしまいました。

現段階ではここまでが限界ですが、これ以降も資料の収集を続け、次の記念誌の編集に役立てていきたいと考えます。また記念誌編集を前提とした各種資料の保存や、生徒会誌など定期発行物の内容にも検討を加える必要を感じました。

最後になりましたが、作成にあたっては多くの方々に原稿を書いていただきました。この場を借りて厚くお礼申しあげます。

平成13年10月

記念誌編集部

30周年史

発 行 日 平成13年10月15日

発 行 創立30周年記念事業協賛会

編 集 30周年記念誌編集部

印 刷 正文舎印刷株式会社
